

5/18
～
6/9

ご来場ありがとうございました。 ムジークフェストなら2019



東大寺大仏殿でのオープニングを皮切りに、奈良公園春日野園地でのムジーク・プラツツ「あおぞら吹奏楽」まで、世界遺産の社寺や県内各地の115会場で約300の公演を開催し、10万人以上が来場しました。

今回は、ぐるっとバスと連携し、「コンサート会場を巡る企画」「ぐるっとムジーク」を開催したほか、県中部南部東部地域の社寺やホールでも多彩なコンサートを開催しました。

また、県営馬見丘陵公園や奈良公園春日野園地では毎年好評の野外コンサート「ムジーク・プラツツ」を行うなど、県内各地で盛り上りました。

特集

県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしへ役立つ

おしゃらせ

6/
1~2

熱気球に乗つて 平城宮跡を空中散歩



平城宮跡管理センター主催の熱気球の搭乗体験が、奈良女子大学気球部の協力により、平城宮跡歴史公園で行われました。大極殿院前広場に係留された熱気球が15メートルほどの高さまで上がると、参加した家族連れは写真を撮るなど、上空から朱雀門などの眺めを楽しみました。



森林の大切さを親子で学習してもらうため、橿原市昆虫館で「森の学校」を開催しました。参加者は、パネル展示をヒントにクイズに挑戦し、森林の大切な役割について理解を深めるとともに、木や竹を使ったジージーゼミやガリガリトンボ作りを楽しみました。



知事から「いつも奈良県を綺麗にしていただいている皆様には本当に感謝している」とあいさつがあり、県民の環境保全意識の高揚を図りました。



6/2

親子で学ぼう! 森林の大切さ

森林の大切さを親子で学習してもらうため、橿原市昆虫館で「森の学校」を開催しました。

参加者は、パネル展示をヒントにクイズに挑戦し、森林の大切な役割について理解を深めるとともに、木や竹を使ったジージーゼミやガリガリトンボ作りを楽しみました。

6/5 不法投棄撲滅! 環境パトロール

6月の環境月間における啓発事業として、ボランティア団体と行政機関が一体となって「環境パトロール」および「『環境の日』街頭キャンペーン」出発式を実施しました。

知事から「いつも奈良県を綺麗にしていただいている皆様には本当に感謝している」とあいさつがあり、県民の環境保全意識の高揚を図りました。



6/
8~9

3万株の花菖蒲! 風情豊かに咲き競う



「馬見花菖蒲まつり」を開催しました。さまざまな色や形の花菖蒲、約100品種3万株が見頃を迎えて、色づき始めたアジサイとともに園内を彩りました。来園者は花菖蒲を眺めながら、お茶席で一服したり、琴の演奏に耳を傾けたりして、和やかなひとときを味わいました。



旬を迎えた県産サクランボのPR販売を県果樹研究会サクランボ部会が県営馬見丘陵公園で開催しました。会場では、完熟したサクランボの果実とともにサクランボを用いたパンナコッタなどのスイーツも販売されました。

来園者は、色とりどりに咲き誇る花菖蒲を眺めながら、初夏の味覚を満喫しました。



動物の気持ちを考える機会を持つよう「フレーメンの音楽隊inうだ・アニマルパーク」を行いました。童話「フレーメンの音楽隊」をモチーフに、ミニ音楽会とクリアート作成を行い、多くの親子連れでにぎわいました。



初夏の宝物 「県産サクランボ」を満喫

6/8
フレーメンの
音楽隊が登場!

6/15~16

県庁回廊がおいしいもので 大にぎわい!

県庁舎西側回廊で「奈良にぎわい味わい回廊」を開催しました。

県内のおいしい食べ物や山形県のさくらんぼをはじめ、ふるさと知事ネットワークで連携している県の特産品が販売されました。

また、子どもたちが楽しめるゲームやさくらんぼの種飛ばし大会も行われ、多くの来場者でござわいました。



6/21

田植えで実感 水のつながり!

吉野川の源流である川上村とその豊かな水を使い農業を営む大和平野地域の小学生が交流し、水資源の大切さを学習する活動を実施しています。

今回は、橿原市内に設けられた「交流水田」で田植え体験と生き物観察三日授業を行いました。子どもたちちは、お互いの地域の水がつながっていることを学び、友好を深めました。



6/23

都の風を感じながら 1000人ヨガ

国連が定める「国際ヨガの日」に

合わせて、「国際ヨガDAY関西in奈良」が平城宮跡歴史公園朱雀門ひろばで開催されました。参加者が一斉にヨガをする「1000人ヨガ」では、千人を大幅に上回る16

00人超が集まり、インドの楽器の生演奏をバックに呼吸を整えながら、さまざまなヨガポーズを楽しみました。

